

～城東北地域活動委員会ニュース～

今年の夏は？ 猛暑を乗り切る夏の省エネ

地球温暖化で年々異常なぐらい猛暑となっています。

温室効果ガスの排出削減のためには再生可能エネルギーへのエネルギー転換と省エネが必須です。

今回は家庭の、特に予想されるこの夏の猛暑を乗り切るための省エネについて紹介しますね。

夏の省エネ対策は削減効果の大きいものから



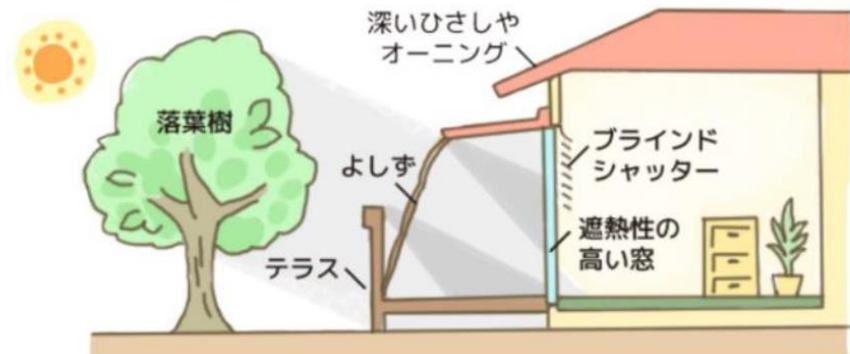
① 窓の対策

夏の冷房時(昼)に
開口部から熱が入る割合 **73%**



参照：一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
平成11年省エネ基準レベルの断熱性能の住宅
での試算例

室内側：ブラインド・障子・カーテン
室外側：植栽・オーニング・ひさし・遮熱ペアガラス 等



② エアコンを上手に使おう

夏の家庭における1日の電力消費の約3分の1がエアコンによる消費です。

エアコンの効率的な使い方

- 1 使用前に換気し、室内の熱気を逃がす
- 2 設定温度を下げるより、風量を強くする。扇風機も活用
- 3 2週間に1回はフィルターを掃除する
- 4 日中の30分ほどの外出や換気の際は、つけっぱなし
- 5 室外機周辺には物を置かず、日陰をつくる

④ 冷蔵庫の省エネは設定温度の変更

- ・年に2回(衣替えの時期を目安)冷蔵庫の設定温度を変更しよう！
夏に向けて弱(中)→中(強) 冬にむけては逆に
- ・詰め込みすぎない。
- ・開閉を減らす。



⑤ ペットボトル飲料の環境負荷は大きい

- ・夏はペットボトルを買いがちですが、水道水を冷蔵庫で冷やして水筒に入れて飲むと省エネになります。→大阪の水道水はおいしいよ。
- ・ペットボトルは深刻なプラスチックごみ問題にもなっています。
- 私たちの購買行動を少しでも無理せずに変えていくことが大事ですね。



③ 節水シャワーヘッドの活用



シャワーは意外とたくさんのお湯を使います。節水型のシャワーヘッドに換えると湯量を3～5割減らすことができます。

組合員サービスセンター

電話 0120-299-070 FAX 0120-299-230

携帯からは 072-856-7671(有料)

火曜～金曜：9時～18時 月曜・土曜：9時～17時
※8月13日(火)～16日(金)は9時～17時

*受け付けさせていただいた個人情報に関しては、このとりくみ以外には使用しません。